参加者各位

町田市長職務代理者 町田市副市長 榎本 悦次

質疑に対し、以下のとおり回答いたします。

【件名】 2023年6月1日号~2024年5月15日号「広報まちだ」企画・編集支援・印刷業務委託

【担当者名】新井・冨山

【電話】 0 4 2 - 7 2 4 - 2 1 0 1 (直通)

■スケジュールについて

質問内容	回答内容
メインニュース面・お知らせ面・最終面の各工程(会 議〜納品) について、今年度のスケジュールの具体 例を教えてください。	【メインニュース面】
	1月11日:広報課からデザイン会議用企画書及び仮原
	稿の提出
	1月13日:広報課と事業者でデザイン会議の実施・ラ
	フ案の提案
【全体の工程について】	1月20日:広報課から事業者へラフ案修正依頼
最新号をもとに、「メインニュース」の企画書送付	1月27日:事業者が修正後のラフ案を提出
から始まり、仮原稿の出稿、ラフ案作成、企画会議	1月31日:再度レイアウトへの修正依頼及び最終原稿
から始まり、校了、さらに PDF とテキスト納付ま	の出稿
での工程を、「メインニュース」「お知らせ」「サブ	2月2日:事業者が初校(0校)を提出
ニュース」」にわけて、それぞれお知らせください。	以降はお知らせ面と同時進行で校正作業を行います。
全工程の流れと各作業に費やすことができる日数	
等を把握したいと思います。	【お知らせ面・サブニュース面】
	2月1日:原稿の出稿・割り付け用紙の作成
	2月7日:校了日前日(前校日)
 現在の、「制作〜印刷〜納品」のスケジュールを教	2月8日:校了日
えて下さい。	
	上記は2023年2月15日号の例です。
	納品のスケジュールについては仕様書をご覧ください。

■メインニュース・特集記事について

メインニュース面のデザイン会議と企画会議につ いてそれぞれ、会議の内容・開催時期・必要な参加 者数を教えてください。

仕様書における「デザイン会議」と「企画会議」は同義 です。デザイン会議では、企画書を元にイメージの共有 を行いレイアウトや文章表現等についてご提案いただ きます。

また、会議は概ね発行の1ヶ月半前に開催しています。

仕様書第7(2)【メインニュース面】②業務内容 について

ここに記載している特集記事ページとは1・2面 (メインニュース面) のことを指しているのでしょ うか。その場合、取材・写真撮影・記事執筆などが 必ず月2回発生するということでしょうか。そうで ない場合、取材・写真撮影・記事執筆などが必要な ケースが年に何回あるのかも教えていただければ と思います。

1年に1回(時期未定)、町田市長等による対談を特集 記事として掲載する場合があります。

その際に企画、取材・写真撮影・記事執筆、紙面構成を 行っていただきます。

通常のメインニュースに係る取材・写真撮影・記事執筆 は広報課が行います。

「紙面構成(年1回)」とは具体的にどのようなこ となのでしょうか。

「メインニュース」は初校以後、何校まで通常作業 がありますか。

メインニュース面のラフイメージデザイン案は通 常、何案提案する必要がありますでしょうか?

初校の提出後は、お知らせ面と並行して校正・修正作業 を行います。校正回数の上限は設けていません。

1~2案程度を想定しています。詳細は契約候補者確定 後に候補者と仕様を検討します。

■編集・校正業務について

校正データ通信機器とは具体的にどのようなもの |・原稿データの取り込み用PC を指すのでしょうか。

・校正紙をメール等でやり取りするためのスキャナー

「校正機器の導入」の校正機器と詳しく教えてくだ さい。

・校正紙の出力用プリンター 以上の機器を想定しています。

校正日とは、校了日前日と校了日の2日間を指すの でしょうか。

その通りです。

「お知らせ面」の原稿は、原稿出稿日に3面~7面 分がすべて出稿されると理解してよろしいでしょ うか。

原稿出稿日に、お知らせ面(3~7面)及びサブニュー ス面(8面)の記事を全て出稿します。

「お知らせ面」は 0 校以後、校了目前日、校了日 以外は直しが発生するつど、「回数制限なく」随時 修正する作業があるということでしょうか。

最初の校正紙(0校もしくは初校)提出後、校了日前日 (前校日)・校了日の2日間で校正作業を行います。 校正回数の上限は設けていません。

色校正での用紙の提出は必要でしょうか。

必要となる場合があります。詳細は契約候補者確定後に 候補者と仕様を検討します。

「校正刷り」とは、「本紙」ですか、それとも「簡 易」になりますか。

「簡易」です。仕様書における「校正刷り」は、紙面を A3サイズの再生紙に印刷したものを指し、この印刷は 広報課執務室内に設置した校正機器のプリンターもし くは執務フロアに備え付けの複合機から出力します。

■会議・出張校正・割り付け作業について

「原稿出稿日に町田市に出向き割付用紙を作成す る」とは具体的にはどのような作業をするのでしょ うか。また、必要な人数と所要時間を教えてくださ レイアウトについて広報課と事業者で協議のうえ、事業

レイアウトの作成については、原稿出稿日に受託業 者が町田市に出向き、町田市役所と協議のうえ、割 付用紙を作成する。とありますが、「出向き」は必 須でしょうか。クラウド上でのやり取りは可能です か。

者が割り付け用紙を作成し、同日中に広報課が確認しま す。必要人数は1人、所要時間は概ね半日です。

クラウド等を利用したリモートでの作成でも構いませ

町田市に出向いて行う校正業務では、パソコン上で の修正作業を行う必要があるのでしょうか。また、 内校は、町田市に出向く前に事前に行うということ でしょうか。

校正日の体制ですが、こちらもメール・電話・FAX 等 の対応でも問題ないでしょうか。

町田市役所へ「校了日前日」「校了日」には、必ず 出向く必要がございますか。

メインニュース面・最終面の校正は、町田市に出向 いて行う校正業務とは別進行なのでしょうか。

町田市役所を訪問する必要がある日は、1号につ き、「メインニュースのデザイン会議」「メインニュ -スの企画会議」「お知らせ面の入稿日」「お知らせ ろしいでしょうか。

また、各工程中、発注を受けた事業社が町田市役所 に出向かなくてはならない日は、1 号につき「メイー ンニュースのデザイン会議」、「お知らせ面の原稿出 稿日」、「校了日前日」、「校了日」との理解でよいで しょうか。

企画会議・出張校正ですが「リモート会議」での参 加は可能でしょうか。

編集会議をリモートで行なう事は可能ですか?

町田市役所に出向いて行う校正業務では校正作業のみ を行い、パソコン上での修正作業は行いません。この校 正によって生じた修正点を広報課で取りまとめ、事業者 へ別途修正を依頼します。

メール等を利用したリモートでの作業でも構いません。 なお、仕様書における「内校」は、校正によって生じた 修正作業完了後、広報課へ提出する前に修正点が反映さ れているか等をあらかじめ事業者が確認することです。

同時進行です。

面の校了日前日と校了日」の計5日ということでよ | 事業者が町田市役所に出向く日は、メインニュースのデ ザイン会議、お知らせ面の原稿出稿日、校了日前日(前 校日)、校了日の4日間です。

必要に応じてリモート等での対応でも構いません。

可能です。

■提出書類について

企画書の枚数制限は有るのでしょうか。	枚数制限はありません。
「企画書・デモページ作成要領」4 ページの【(② ③共通)ダミー版作成にあたっての注意事項】についてお聞きします。②と③については指定された号の原稿を再構成してダミー版を作ることになっていますが、注意事項には「市から別途提供する原稿を元に作成してください」と書かれています。これは、②、③それぞれ指定された号以外の原稿が別に提供されるとの意味でしょうか。提供されるとすれば、いつでしょうか。	2023年2月2日に提供したデモページ用素材をご使用ください。

■その他

描き起こす必要があるイラストは、1 号につき何点 ありますか。	掲載する記事の内容によって異なります。
特集面以外のイラストについて、フリー素材を使用 しても宜しいでしょうか?	発行した広報まちだは、紙面のPDFデータを町田市ホームページのほか、外部サイト・アプリ等に掲載しています。 掲載にあたって著作権等問題のない素材であれば使用していただいて構いません。
用字用語の基準を教えてください。	「朝日新聞の用語の手引き(改訂新版)」(朝日新聞出版) を基準に作成しています。
【市民の広場について】 紙原稿での出稿を受け、テキストデータ、図表等の 作成、レイアウトは業者が行うとのことですが、原 稿に疑問が生じた場合等の問い合わせは市が行う のでしょうか、業者が行うのでしょうか。	広報課が行います。
納品場所の、その他町田市役所は指定する 4 カ所とは、市内ですか。	町田市内です。
「音声版用テキスト」とは。詳しく教えてください。	広報紙に掲載している記事の文章のみを抽出したテキストデータです。詳細は契約候補者確定後に候補者と仕様を検討します。
「広報課」は何人で、広報紙を作成しておりますか。	担当職員6人で作成しています。